



しあわせ信州

# 伊那建設事務所だより

R4.3.24 VOL.13

## 最近の主な出来事をご紹介します。

### ◇ 国道152号伊那市 栗田～四日市場バイパス全線開通

平成23年度から整備を進めてきました伊那市高遠町長藤の栗田～四日市場バイパスが令和4年2月3日に全線開通しました。

2車線でのバイパスを整備し、片側歩道が設置されたことから、円滑で安全な通行が確保されました。



### ◇ 一般県道栗林宮田（停）線 駒ヶ根市～宮田村 大久保橋 開通

平成28年度から整備を進めてきました大久保橋が令和4年3月12日に開通しました。

大型車も円滑に交互通行でき、歩道の整備により歩行者の安全も確保されました。

交通規制を伴う旧橋撤去工事を令和4年度から行いますのでご協力をお願いします。



### ◇ 建設技術実践プロジェクト Vol.2 (上伊那農業高等学校)

生徒たちが、「春日公園内の噴水跡地を憩いのスペースにしよう」をテーマに噴水跡地をリニューアルします。当所職員も参加しています。

令和4年1月25日に生徒が提案した案の中から、下の案が最優秀賞となりました。

生徒自身が試行錯誤したものが公園に出来るので、楽しみにしてください。

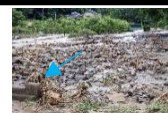
最優秀賞



### ◇ R3.8～9豪雨災害 上伊那における災害復旧

令和3年8月、9月の豪雨により、上伊那地域で多くの災害が発生しました。

復旧、復興に向けて、工事を進めています。



(砂)大沢川 辰野町小野  
土砂流出状況  
(R3.8.16撮影)

(国)153号 駒ヶ根市太田切橋

橋脚の洗掘状況  
(R3.8.24撮影)



(一)太田切川

◇ 道路河川愛護活動の感謝状贈呈式が行われました。

長年にわたり道路や河川の愛護に努め、特に顕著な実績を有する団体に毎年知事感謝状が贈呈されています。今年度、伊那建設事務所管内では多くの愛護活動の中から2団体に建設事務所長から知事感謝状が贈呈されました。

- 道路愛護活動「伊南バイパス小平整備委員会」（駒ヶ根市）
- 河川愛護活動「町二区河川愛護会」（宮田村）

【受賞団体】

団体名：伊南バイパス小平整備委員会（駒ヶ根市）

設立年月日：平成20年7月7日

作業内容：一般国道153号伊南バイパス駒ヶ根大橋南端から南へ約130mの区間の歩道・法面の清掃、草刈、枝払い、植樹帯及び花壇等の維持管理をしていただいています。



団体名：町二区河川愛護会（宮田村）

設立年月日：昭和47年2月1日

作業内容：小田切川の中流域 小田切川橋付近からふれあい橋付近までの約300mの区間で、河川内及び管理道路の草刈、ゴミ拾い等の活動をしていただいています。



◇ 上伊那地域の除雪状況



今期は降雪が多く、管内でも除雪作業を頻繁に行いました。除雪は交通量に応じて路線ごとに出動積雪深が決められています。

今期は全国的に降雪があったことなどにより、融雪材（塩化ナトリウム及び塩化カルシウム）が不足し入荷されず、例年より散布量を制限せざるを得ない状況で路面凍結の解消が遅れることもありましたが、冬期の安全で円滑な交通の確保に努めました。



(国)153号 除雪状況(夜間)

通勤通学時の交通確保に重点を置き、夜間から除雪を行っています。



(一)伊那駒ヶ岳線 除雪状況